

令和 5 年 10 月 5 日

各 位

大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号  
株式会社サイネックス  
代表取締役社長 村田吉優  
(東証スタンダード コード番号 2376)  
問い合わせ先  
執行役員 ICT 事業推進本部長  
久保博信  
電話 06-6766-3333

## 北海道苫小牧市とAIチャットボットに関する契約締結のお知らせ

— AIを活用したチャットボットで、住民対応の迅速化と住民サービス向上を支援 —

株式会社サイネックスは、北海道苫小牧市(岩倉博文市長)と「苫小牧市AIチャットボットシステム導入及び運用・保守業務」に関する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 『AIチャットボットシステム構築業務』について

苫小牧市では、市民や事業者などが市に来庁や電話をすることなく、いつでも市政情報について問い合わせできる環境を確保するため、市ホームページにAIを活用した自動応答システムを導入し、市民の利便性向上をはかることを目指しております。

一方、当社グループは、官民協働の精神により、全国の自治体に対し、ICTを活用した住民サービスの向上、業務の効率化を支援する各種サービスを提案しており、このたび苫小牧市と「苫小牧市AIチャットボットシステム導入および運用・保守業務」に関する契約を締結いたしました。行政サービスを拡充するため、24時間365日利用可能なAIチャットボットを提供し、住民からの質問に対して、AIが自動応答する仕組みから、自治体職員の業務の効率化と住民への迅速な対応を支援してまいります。

### 2. 「AIチャットボット」の概要

今般、当社が提供する「AIチャットボット」は、参加する都道府県および市区町村が共同で利用できる総合案内のAIチャットボットです。共同利用のため、参加する自治体すべての情報を効率的に学習し、賢く成長したAIを、各都道府県および市区町村別に構築したシステムに反映します。

利用者は、それぞれの地域に即した回答(FAQ)を、24時間365日利用することが可能となり、利用者が入力する自由なテキスト形式による問い合わせに対し、自動的に、各都道府県および市区町村別にあらかじめ準備したFAQの中から最適な回答を表示します。

また、AI機能として、自然言語処理によって入力された質問に対し的確な回答を導くなど、提示する回答に対する利用者からの再質問(フィードバック)も含め、継続的に学習をおこなうことで、さらなる回答精度を向上することが可能となります。

「AIチャットボット」を導入することにより、住民からの問い合わせチャネルを増やして利便性を向上するとともに、苫小牧市における職員の問い合わせ対応時間の軽減をはかる有効な手段となります。

### 3. 「AI チャットボット」について

名 称 : AI チャットボットサービス

事 業 内 容 : 住民の質問に対して AI が自動応答するチャットボットの構築・運用

運用開始日 : 令和 6 年 3 月 (予定)

(注) AI チャットボット : 「チャットボット (chatbot)」とは、「チャット」と「ボット」を組み合わせた言葉で、人工知能 (AI) を活用した「自動会話プログラム」のこと。

以上

